# 抗アレルギー点眼剤

# エピナスチン塩酸塩点眼液0.05%「サワイ」

# **EPINASTINE HYDROCHLORIDE Ophthalmic Solution [SAWAI]**

エピナスチン塩酸塩点眼液

**貯** 法:室温保存 使用期限:外箱等に表示 日本標準商品分類番号 871319

承認番号	30300AMX00120000
薬価収載	2021年6月
販売開始	2021年6月

## 【禁忌】(次の患者には投与しないこと)

本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者

## 【組成・性状】

#### ・組成

	劝成分 nL中]	エピナスチン塩酸塩 0.5mg
添	加剤	エデト酸ナトリウム、塩化ナトリウム、ホウ酸、リン酸 水素ナトリウム、リン酸二水素ナトリウム、pH調節剤

#### ・製剤の性状

性状	無色澄明 無菌水性点眼剤
pН	6.7~7.3
浸透圧比 (生理食塩液に対する比)	0.9~1.1

### 【効能・効果】

#### アレルギー性結膜炎

## 【用法・用量】

通常、1回1滴、1日4回(朝、昼、夕方及び就寝前)点眼する。

## 【使用上の注意】

## 1. 重要な基本的注意

本剤の使用により効果が認められない場合には、漫然と長期に わたり投与しないよう注意すること。

## 2.副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

副作用が認められた場合には投与を中止するなど適切な処置を 行うこと。

	頻度不明	
眼	眼瞼炎、眼痛、流涙、点状角膜炎、そう痒感、結膜	
	充血、眼脂、刺激感、異物感、羞明	

## 3. 妊婦、産婦、授乳婦等への投与

- 1) 妊婦又は妊娠している可能性のある女性には、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合のみ投与すること。〔妊娠中の投与に関する安全性は確立していない。なお、妊娠前及び妊娠初期試験(ラット:経口)では受胎率の低下が、器官形成期試験(ウサギ:経口)では胎児致死作用が、いずれも高用量で認められている。〕
- 2) 授乳中の女性に投与することを避け、やむを得ず投与する場合には授乳を中止させること。〔動物実験(ラット:経口)で乳汁中へ移行することが報告されている。〕

## 4. 小児等への投与

低出生体重児、新生児、乳児、幼児に対する安全性は確立していない(低出生体重児、新生児に対しては使用経験がない。乳児、幼児に対しては使用経験が少ない)。

## 5. 適用上の注意

- 1)投与経路:点眼用にのみ使用すること。
- 2) 投与時:
  - (1)薬液汚染防止のため、点眼のとき、容器の先端が直接目に触れないように注意するよう指導すること。
  - (2)点眼したときに液が眼瞼皮膚等についた場合には、すぐに ふき取るよう指導すること。
  - (3)他の点眼剤と併用する場合には、少なくとも5分間以上の間隔をあけて点眼するよう指導すること。

## 【薬物動態】

## 生物学的同等性試験

エピナスチン塩酸塩点眼液0.05%「サワイ」は、標準製剤の分析結果に基づき添加剤の種類及び含量(濃度)が標準製剤と同一となるよう処方設計を行ったものであり、pH、粘度、浸透圧などの物理化学的性質が近似することから、生物学的に同等とみなされた。

#### 【薬効薬理】

エピナスチンはHi受容体拮抗薬である。ヒスタミンと受容体を競合しその作用を遮断することでアレルギー反応を抑制する。<sup>1)</sup>

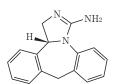
## 【有効成分に関する理化学的知見】

一般名:エピナスチン塩酸塩 (Epinastine Hydrochloride) 化学名: (RS)-3-Amino-9,13b-dihydro-1H-dibenz[c,f]imidazo

[1,5-a] azepine hydrochloride

分子式: C<sub>16</sub>H<sub>15</sub>N<sub>3</sub>・HCl 分子量: 285.77

構造式:



· HCl

及び鏡像異性体

性 状:白色~微黄色の結晶性の粉末である。メタノール溶液(1→20) は旋光性を示さない。

## 【取扱い上の注意】

### ・安定性試験

ポリプロピレン容器に充てんしたものを用いた加速試験(40  $\mathbb{C}$  25%RH以下、6  $\mathrm{r}$   $\mathrm{f}$   $\mathrm{f}$  の結果、通常の市場流通下において3年間安定であることが推測された。 $^{2}$ 

## 【包装】

5mL×10本

## 【主要文献及び文献請求先】

### ・主要文献

1)田中千賀子他編, NEW薬理学, 改訂第7版, 南江堂, 2017, p.157. 2)沢井製薬(株)社内資料[安定性試験]

 ・文献請求先〔主要文献(社内資料を含む)は下記にご請求下さい〕 沢井製薬株式会社 医薬品情報センター 〒532-0003 大阪市淀川区宮原5丁目2-30 TEL: 0120-381-999 FAX: 06-6394-7355



製造販売元 **沢井製薬株式会社** 大阪市淀川区宮原5丁目2-30

K01 A210301

